

環状第3号線（弁天町地区）事業説明会

〔議事要旨〕

1. 開催概要

日 時 : 平成28年12月21日（水） 午後6時00分～午後7時30分

場 所 : 新宿区牛込保健センター1F 講堂

2. 説明内容

1) 事業の内容について

3. 主な質問・ご意見と都の回答（要旨）

質問1 横断歩道やバス停の移設について、以前に地元へ説明はありましたか。また、移設する位置について意見を聞いてもらえるのですか。

回答1 今年7月に「事業のお知らせ」というリーフレットを配布し、そこに将来の位置は示しています。現在の位置がどこに変わるのかは、今回、東京都から初めて説明しました。バス停や横断歩道の位置の変更については、構造的に可能かどうかはありますが、要望があればお聞きします。

質問2 いつ完成するのですか。

回答2 平成33年3月を目標として進めています。

質問3 右区道②の計画勾配11%は年老いた人にはとても無理です。なんとか8%になるように再検討してください。

回答3 勾配を緩くした場合に何が問題になるのか、新宿区と検討を行っています。

質問4 右区道②の計画勾配や歩道の階段は、牛込保健センターの建物基礎や、生活実習所の車庫によって決まっていると説明がありましたが、建築時から道路計画はあったのに区道のすりつけが考慮されていないのは設計ミスではないでしょうか。実習所の送迎車は現在も車庫に入りきれていないので、車庫を別の場所に移せばいいのではないですか。

回答4 計画勾配を緩くすることによって実習所の車の出入りができなくなります。その実習所の出入口を下げるためには建物の梁をはつる必要があり、かなり困難な状況です。車庫をどのようにするのかを含め新宿区と調整を行っています。

質問 5 牛込保健センター前の横断歩道の廃止は、避難所である早稲田小学校や二中に遠回りして向かうことになり、防災上問題があります。また、漱石山房通りに右折で入れなくなると緊急車両の到着も遅れてしまいます。防災上、ちゃんと交差点を作ってください。

回答 5 今後、4車線となった場合は、交通量も増え横断の延長も長くなります。牛込保健センター前の横断歩道を残した場合、区道を下ってきた自転車の事故も懸念されます。災害時の事も大事だと思っていますし、日々の安全の確保も重要です。それらを含め現在交通管理者と協議を行っています。

質問 6 自転車道を整備すべきと思いますが、東京都の考えを聞かせてください。

回答 6 自転車道は道路の幅員が足りないため整備が困難です。自転車レーンは一方通行となるため、商店街などに不便が生じます。自転車の通行方法は短い区間では決められないため、商店の多い薬王寺区間と同様に自転車歩行者道の整備を考えています。

質問 7 街路樹の落ち葉が多く、毎日掃除をしています。落ち葉の清掃は地域の人がやらなくてはいけないのでしょうか。

質問 7 定期的に道路の清掃は行っていますが、すべて対応できていないのが現状です。落ち葉の出る樹種にもよるところがあり、今後、街路樹の樹種については地元のご意見を聞いてから選定いたします。

質問 8 家からの車の出入りについて、「事業のお知らせ」の道路整備イメージ図だと狭く見えるので、植栽の位置など配慮してもらえますか。

回答 8 車の出入りについては、今後、担当が個別に一軒一軒伺い幅を決定します。その際に、具体的に要望を聞かせてください。

質問 9 右区道②が11%の勾配となった場合、滑り止めの舗装を考慮してもらえますか。

回答 9 滑り止め舗装は新宿区と協議し、実施していきたいと考えております。

質問 10 弁天町保育園の自転車送迎について、交通指導をお願いします。

回答 10 新宿区の施設担当者にそのような要望があったことを伝えます。

質問 11 平成33年に完成予定と説明がありましたが、これから完成に向けてのタイムスケジュールがあれば地元配布してください。

回答 11 工事につきましては、着手する前にお知らせを配布いたします。基本的な情報の伝え方については、今後、検討いたします。

質問 12 中央分離帯の幅が弁天町交差点付近では3 m、柳町付近では1.5 m、中間では2 mとなりますがなぜですか。

回答 12 弁天町交差点付近は3 mですが、北側の完成した区間は道路幅員が30 mなので、センターを合わせるためこの付近は3 mとなっています。標準は2 mとなります。

質問 13 擁壁に手すりが設置されると思いますが、高さが低いと乗り越えられてしまうのではないですか。乗り越えができない高さの柵を検討していただけますか。

回答 13 手すりの高さなどはすべて決まっているわけではないので要望として伺います。

質問 14 牛込保健センター前の横断歩道がなくなってしまうのは決定なのですか。

回答 14 横断歩道の廃止については、決定はしていません。交通管理者と再度協議を行っています。

質問 15 新宿区が「漱石山房通り」のカラー舗装を行うと聞いていますが、今後、左区道⑥のすりつけ工事で壊すことが決まっているのに、カラー舗装工事を行うのですか。

回答 15 漱石山房通りの舗装については、無駄がでないように新宿区と調整していきます。

質問 16 漱石山房通りは歴史がある通りで、近隣住民の生活必需道路です。横断歩道を残すことと、漱石山房通りに右折で入れるようにすることについては、何としても再考してください。

回答 16 地元町会からも既に同様な要望をいただいております。検討を進めています。

質問 17 以前、この付近の道路の中央で約60 cmの段差ができると説明がありましたが、牛込保健センター前の横断歩道が残る場合は、段差が解消されますか。

回答 17 横断歩道には段差をつけることはありませんので、それを含め検討しています。

質問 18 早稲田南町の住民に説明会のお知らせがきていません。早稲田南町の住民全員に周知してください。

回答 18 説明会の周知の範囲は、沿道30 mとそれに掛かる一区画で、以前に行った事業概要説明会と同じ範囲で配布しました。早稲田南町への周知は今後、町会等と調整させていただきます。

質問 19 左区道⑦から外苑東通りへ右折する需要が多いので、整備後も右折ができるようにしてください。もしくは、左区道④を北に進んで早稲田通りにつながる箇所の右折禁止の時間規制を解除してください。

回答 19 左区道⑦からの右折は、整備後右折レーンを含め3車線をまたぐことになるので相当困難となります。右折の要望と規制解除の要望があったことは交通管理者に伝えます。

意見 1 先ほど区道勾配が11%になった場合、滑り止め舗装をしてほしいとの意見がありました。車道は11%になってもいいと思います。問題は歩行者です。薬王寺区間では、民地を買収して区道をS字型にして取付けています。ここも今からでも再考できるのではないですか。